

## ○ 学級活動指導案

日時：平成20年11月14日（金）4校時  
 場所：3年教室  
 授業者：教諭 安田 敦子  
 栄養教諭 遠藤 則子

## 1 題材名 「感謝して食べよう」 [(カ) 学校給食と望ましい食習慣の形成]

## 2 題材設定の理由

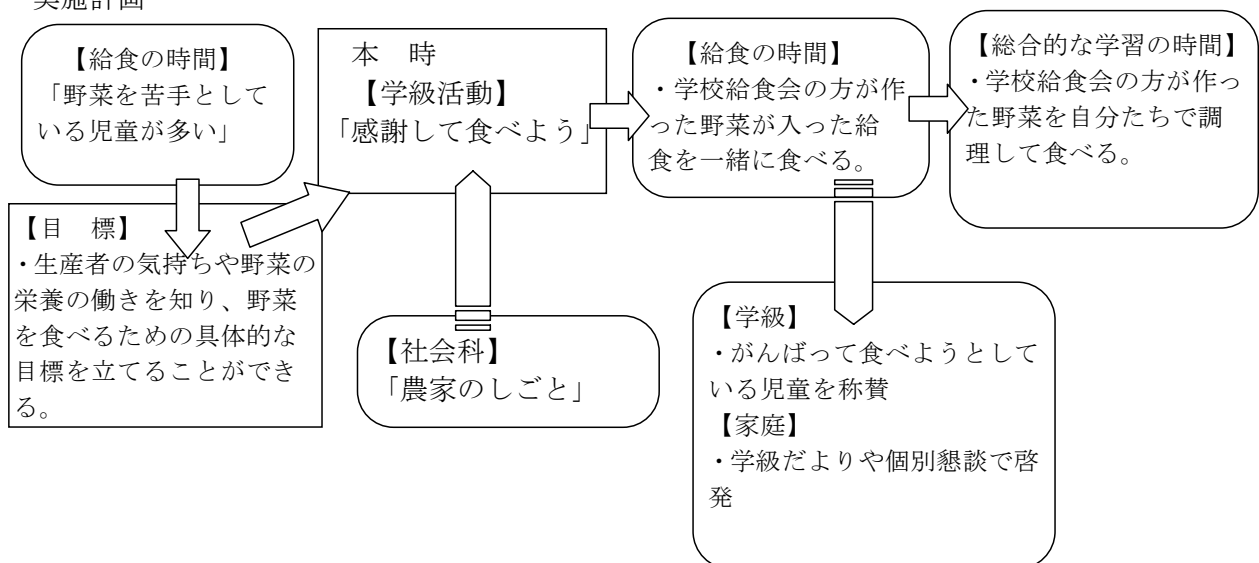
苦手な食べ物でも、好き嫌いをせずに何でも食べるということは、心身の発育・発達や健康の保持増進のためには大切なことである。しかし、子どもたちの様子を見てみると、実際には好きなものは進んで食べようとするが、苦手なものに関しては残してしまったり、友だちに食べてもらったりする姿が見られる。そこで、食物の生産等に関わる人々の思いや苦労を知ったり、食物の栄養面についての正しい知識を得たりすることができれば、苦手な食べ物でも残さずに食べようとする意欲を持つことができるのではないかと考え、この題材を設定した。

本学級は、男子11名、女子14名、計25名の学級である。「好き嫌いアンケート」の結果を見ると、「好き嫌いがある」と答えた児童は20名で、嫌いな食べ物に野菜をあげた児童が大変多い。また、児童は1学期に給食センターを見学し、給食には地元の農家の方が野菜を届けてくださっていることや給食ができるまでにはたくさんの方にお世話になっていることなどを学習してきている。給食に入っている野菜が、友だちのおじいちゃんが作った野菜だということを聞くと、興味を持って食べようとする姿も見られる。

本時では、「好き嫌いアンケート」の結果をもとに、野菜嫌いの人が多いことや逆に好きな食べ物の中に野菜が入っていることに着目させ、自分の野菜の食べ方を振り返らせる。次に、給食に野菜を納入している学校給食協力会の方の話聞くことにより、野菜作りの苦労や給食に納入している思いに気づかせたい。さらに、野菜の栄養を体の健康との関連から理解していく活動をとおして、残さず食べていこうとする意欲を高め、グループで話し合いながら野菜を食べるための具体的な目標を立てさせ、食生活の改善に生かしていく。また、学校給食協力会の方が作った野菜が入った給食を一緒に食べることにより、さらに感謝の気持ちを持って残さず食べるという実践につなげたい。

次時には、学校給食協力会の方が作った野菜を自分たちで調理して食べるという活動をとおして、地域の特産物について理解を深めさせたい。




## 3 実施計画



## 4 本時の目標

生産者の気持ちや野菜の栄養の働きを知り、野菜を食べるための具体的な目標を立てることができる。

5 指導過程

学習活動・内容	時間	形態	○ 指導上の留意点 ※ 評価	
			T 1 (担 任)	T 2 (栄養教諭)
<p>1 アンケートの結果を見て気づいたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 好き嫌いがある人が多い。</li> <li>・ 嫌いな食べ物には野菜が多い。</li> <li>・ 好きな食べ物の中にも野菜がある。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">やさいをもりもり食べよう。</div>	5	一斉	○ アンケート結果を掲示し、野菜嫌いの人が多いことや逆に野菜が好きな人もいることに着目させ、本時の課題をつかませたい。	○ アンケートの結果を掲示する。
<p>2 野菜の大切さについて知る。</p> <p>(1) 学校給食協力会の方（ゲストティーチャー）の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収穫までの苦労の理解</li> <li>・ 生産物への愛着の理解</li> </ul> <p>(2) 野菜の栄養が体でどのようにはたらいているかを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かぜを防ぐ。</li> <li>・ 便秘を防ぐ。</li> <li>・ 肌荒れを防ぐ。</li> <li>・ カルシウムの吸収を助ける。</li> </ul>	15	一斉		 <p>○ 野菜の栄養が体内でどのような働きをするかを分かりやすく説明する。また、今日の給食には、学校給食会の方が生産した野菜が入っていることを伝える。</p>
<p>3 「やさいをもりもり食べよう」を実践していくための方法を班ごとに話し合い、発表する。</p> <p>(1) 苦手なものが食べられるようになった方法を教え合う。</p> <p>(2) 班の話し合いをまとめ、発表する。</p>	15	小集団	<p>○ まず、自分の苦手な食べ物を発表し、それが食べられるようになった人が、自分の経験をもとにアドバイスするという方法で話し合いをさせる。友だちの経験を聞くことで、自分も食べられるようになるかもしれないという意欲を持たせたい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">※ 自分の食べ方を振り返り、野菜を食べていく方法を考えることができたか。(発表)</div>	
<p>4 本時の</p> <p>(1) 自分</p> <p>(2) 授業</p> 	10	個別	<p>○ 班での話し合いをもとに、自分ができそうな具体的なめあてを考えさせる。また、今日の授業で分かったことなどの感想をまとめさせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">※ 自分の食事の仕方を見直し、野菜を食べる具体的なめあてを立てることができたか。(発表・ワークシート)</div>	○ 具体的なめあてを持つことができるよう個別指導を行う。
<p>5 次時の学習について知る。</p>			○ 今日の給食は学校給食協力会の方とっしょに食べることに、また、次回は学校給食協力	

			会の方が作った野菜を自分たちで調理して食べることを伝える。
--	--	--	-------------------------------